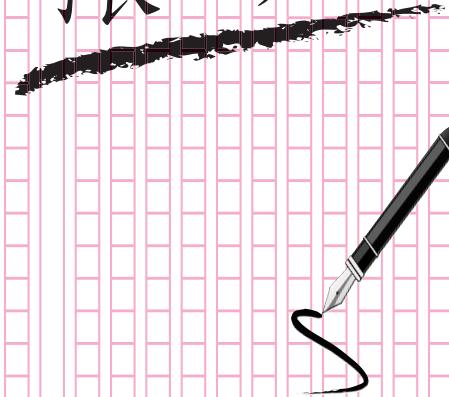




町長エッセイ



昨年11月20日、天皇皇后両陛下が小川町に行幸啓になりました。平成22年度第49回農林水産祭むらづくり部門において天皇杯を受賞した下里地区をご観察なさいました。

その後、両陛下と埼玉伝統工芸会館で懇談のお時間をいただきました。懇談参加者から、下里地区の青石が皇居の「連翠の池」に使用されていることを申し上げたところ、両陛下はご存知で、「水に濡れると青く光ってきれいですね」と話されていました。皇居では「青池」と呼ばれているそうです。

懇談後、当初の予定にはなかったのですが、会館内の細川紙関係の展示をご覧いただきました。両陛下とも白皮楮のことをご存知で、皇后陛下は細川紙をお手にとられ、「美しいですね」と話されていたそうです。

そして、お見送りの際には、天皇陛下から「これからも豊かな自然と文化を生かしたまちづくりに頑張ってください」との温かい激励のお言葉を頂戴しました。町の歴史、自然、文化、産業などあらゆる資源を生かして、活気ある明るいまちづくりに取り組んでいく決意を新たにした一日でした。